



2022年度 春の交渉メンバーズ VOICE への ご参加ありがとうございました。

メンバーから頂いたご意見や支部大会・労使協議会の内容について報告いたします



<みなさまから頂いた主なご意見> ※抜粋

会社環境 について

- ・1月で年度予算に届いたと知り、今までの取り組みの成果が繋がっていると安堵した。
- ・業績向上の裏で働く環境の実態も見てほしい。
- ・今一番業務負荷となっているのがレジ応援です。セミセルフレジの整備やキャッシュレス決済のお客様ニーズを反映してほしい。
- ・時間給者の業務の幅が広がる中、自部門では少しでも時間を作り教育や面談の機会を設けていただいていることは安心する。今後はさらにコミュニケーションが重要になってくると思う。
- ・今の数字だけでなく、未来のために教育や職場環境の改善を是非お願いしたい。

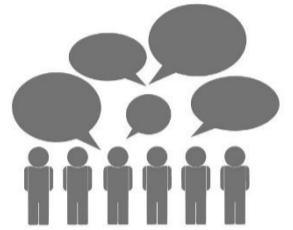
賃金要求 について

- ・時間給者の10円ベースアップはモチベーションアップになるが、今後マルチジョブが進められていく中、やる人・やらない人が出ないように、また評価への反映をしっかりと行ってほしい。
- ・月給者は今回ベースアップがないが、業績は賞与への反映を要求していると説明を受け、是非実現させてほしい。

労使通年 協議 について

- ・去年よりも全社業績が向上するのであれば、賞与の水準も是非向上してほしい。
- ・更衣時間が労働時間化されることは良いことだと感じるが、従来の考え方から大きく変わることや、運用が決まり切っていない中なので混乱や不安がある。全員への運用理解・浸透が必要。
- ・雇用年齢の上限についてはご本人はもちろんだと思うが、一緒に働く仲間としても67歳以降の雇用の場を確保してもらいたい
- ・作業場の暑さ、寒さなど身体的につらいこともある。働く環境の整備など進めてほしい。

多くの方々からご意見
をお寄せ頂きました！
ありがとうございます！



皆さまの声を起点とした
組合活動や労使協議を
行って参ります。

3月18日(金)支部大会

<今回の審議決定項目>

- 【22年度賃金要求】
- 【通年協議】
社員CⅠ・CⅡへの扶養家族手当導入 ・ 休職手当・傷病調整手当導入
土日祝祭日手当の運用変更 ・ 制服更衣時間の労働時間化
出育児休業の導入生時



従業員を代表して
ご意見ご質問をいただき
議論が行われました。

議論の後、採決を行いました。

議案は満場一致で可決されました！

組合役員である評議員が
メンバーを代表して採決
を行っています！



◇三越伊勢丹グループ労働組合 菊池本部執行委員長メッセージ◇

まずはコロナ禍において生活インフラを支えるべく感染リスクがある中でも店頭で勤務いただいている皆さまをはじめとしてエムアイフードスタイルの全ての皆さまへ、感謝の意を表したいと思います。加えて、三越伊勢丹グループ全体が厳しい経営環境にある中、利益を飛躍的に伸ばすと共に、今年度も予算達成に向けてチャレンジし成長を続けていることは、大変素晴らしいことです。これはコロナ特需という一時的な事象ではなく、環境変化にスピーディに対応してきたこと、安心・安全にお買い物ができる環境を作ってきたこと、そして日頃よりお客さまから信頼頂ける関係づくりに努めてきたことの結果だと思えます。

これから先も様々な環境変化があると思いますが、その時に重要なのは全員が経営に参画することです。ここで言う経営というのは、いわゆる「経営陣が言ったことをただ実行する」ということではなく、「経営からの方針を受けて、『自分達の職場ではどのように実行するか』ということ全員がそれぞれの立場で議論に参画し、行動に移すこと」また、それぞれの職場で課題が起きた時に各職場単位で全員が経営的な目線で「どう課題解決するか」を考え、議論し、行動に移すことだと考えます。例えば、とある職場で「要員が不足している」という課題が起きたとしたら、要員を増やすことでの効果やその分生じるコスト的な課題をどうクリアするか、逆に要員を増やさないことで生じるリスクはどう考えるべきか、といったことをもっと職場単位で議論することが必要だと思います。こうした、職場単位での課題に対して全員で議論し、よりスピーディに解決していくためにも、組合は今期、「ALLメンバー（組合役員・メンバー全員がそれぞれの立場で参画）」で現場活動に従来以上に重点的に取り組んでいきたいと思っています。こうした現場の課題解決は、組合だからこそ現場レベルでの本音の議論と、経営との対等な議論が可能となるため、組合の役割は非常に重要と考えています。ぜひ全員でより良い職場環境づくりと会社の更なる成長を実現していきましょう。

可決された要求案をもって、3月22日に労使協議会で会社へ賃金要求を行いました。
今回のメンバーズ VOICE で皆様からいただいた声も、労使協議会の場で会社に伝えております。

要求書

組合要求書を会社に提出。

→会社から満額回答を頂きました！



出席者
会社：雨宮社長・金取締役・石川執行役員・
大原人事部長・片淵人事担当
組合：白井・小山・安川・松下・片淵

会社からの回答を受け、従業員代表として現状の課題や今後のお願いを会社に伝えています。

◇白井支部執行委員長コメント◇

この度は組合要求に対し、満額での回答をいただきましたこと、従業員を代表して御礼申し上げます。
大きく2つの現状認識・課題を踏まえ今後のお願いをさせていただきます。

①「会社成長とメンバーの成長実感」

この4年間「店舗」「本社」「工場」と製造から販売までの機能を自社で持ちうる企業として、事業部間で連携し全事業部において収益体質の改善・向上に繋がっています。また1人ひとりの利益(予算等)に対する意識の高まりも起因してより大きな効果として表れてきていると感じています。その一方で、今の要員体制と働き方が今後も当たり前になることを想像すると“どこまで続けることができるだろうか”という先行きに対する不安の声を現場レベルはじめマネジメント層からも多くいただきます。

中期計画が終わり今後新たな計画が示されていく中、様々な取り組みがどの様に会社成長に結実し、今後の計画では何をどの様に行うことで新たな会社成長に結実させることができるのか、またその中でも特に「人財」に関する振り返りと今後のビジョンについては、メンバーのこれまでの尽力に対する感謝と共に、今後より希望を持てるような取り組みの検討とビジョンを示していただきたく改めてお願い致します。

組合としても、メンバーが今後の会社ビジョンと共に自身の成長を描けるようサポートすべく、引き続き経営とメンバーのパイプ役として努めていきたいと思っております。

②「人への関心」

欠かすことのできない「人財」に関して「教育」「関係性構築」「お互いの変化を気に掛ける」ことについて強く課題感を抱いています。マネジメント層も人財への重要性は十分認識しているものの、時間外を削減しながら利益の最大化を実現する中では、どうしても日々の計画数値への取り組みを優先しないと対応しきれない、対応するためには要員面でも時間の面でも現状の中で時間の捻出は難しく、日々の利益に影響しかねず、指摘を受けてしまうため注力が難しいといった声を耳にします。これが実態だと感じています。

「人財」は会社方針の実現と業績向上に欠かすことができません。ひとりひとりの意識変革も大事ですが、日々の確認を行う上長が優先順位や考え方の認識を正しく持つこと、またその認識を踏まえ取り組み指示・把握・管理に取り組むことで浸透と定着に繋がっていくことと思っております。より意識して行っていくべきこととして、業務構造改革等と同様に、発信と取り組みの実行を労使で行っていきたく思っています。

「今後に向けたお願い」

上記課題を打開していくためには、「良い意味での気持ちの余裕」を持つことが必要と考えています。気持ちの余裕を作るためには、会社計画と現状を一人ひとりが正しく認識し、成長実感を感じ取ることで、そして今後の会社成長とそれの中での自分自身のキャリアを考え描くことができ、目標となる人財を掲げ邁進できること、これが大切だと考えます。今後も賃金面を含めた総合労働条件の維持・向上に向けて、何より今後も従業員が会社成長と共に自身の成長実感を得られる環境・風土等の構築に向けて労使で協議させていただければと思っております。

◇メンバーズ VOICE で多くいただいた質問にお答えします◇

今回のメンバーズ VOICE で最も多く質問をいただいたのが更衣時間の労働時間化についてです。
特に多かったご質問に紙面でお答えします。

啓発ポスターも作成しています。
全社通達からダウンロードできます。

Q. 着替えにかかる時間は個人差が大きいのに、一律で運用できますか？

着替えは業務の一つという位置づけに変わります。業務の速さには個人差があるということは、他の業務と同様ですが、できる限りスピーディに着替え、作業場へ移動してください。❖運用テストを踏まえ、目標とする更衣時間(更衣室に入ってから出るまで)は5分としています

Q. 作業場に入った時間や出た時間を管理しておきたいです。書き込める表はありますか？

ほとんどの所属が、その日のシフト表を紙で印刷していると思っておりますので、作業場に着了いた時間と出る時間はシフト表に書き込む運用を推奨します。記入表を増やさない方向で検討しましたが、運用してみて課題があれば4月以降も随時対応は行います。

着替えと移動はすみやかに
更衣室に入ってから出るまでの標準更衣時間は5分です
この所属の【更衣+移動】の目安時間は5分です

打刻は必ず私服の状態
勤務前の休憩・タバコは打刻前に行いましょう
スマホや必要以上のお喋りなどは更衣室ではお控えください

◇編集後記◇

- 今回のメンバーズ VOICE、3月末時点では600名を超える方に視聴報告 Forms を送っていただいております。多くの皆さまのご参加と、たくさんのご意見ありがとうございました。
- 今回の「時間給者のみベースアップ」という要求内容を形にするまで、組合執行部では様々な議論を重ねてきました。過去にない要求内容であったものの、VOICE では多くのメンバーのご理解をいただき、要求・満額回答まで至ることができました。一方、月給者の賞与は現在も協議中です。進捗については5月頃のVOICE で改めて報告いたします。今期も残り数日ではありますが、振り返ると会社の大きな成長を感じた1年でもありました。そのなかで、「あるべき労働条件とは？働き方とは？」を改めて考えてきた1年だったとも思います。引き続き協議は行いますが、「ALLメンバー」で議論を行いながら、労働条件の維持向上に向けて取り組んでまいります。

質問・相談などスマホから簡単にお問合せいただけます
制度のことでちょっとした聞きたいことがある
職場で困っていることがある
エムアイフーズスタイル専用